

令和6年度

# 総合型選抜Ⅰ学生募集要項

(大学入学共通テストを課さない)

工 学 部  
情報工学部



国立大学法人

九州工業大学

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。(https://www.kyutech.ac.jp/examination/)

# 総合型選抜 I 出願から入学手続までの流れ

選抜区分・選考方法・出願資格・出願期間・日程等を確認する

提出書類を確認・準備する

英語資格・検定試験のスコアを利用される方は早めに証明書を準備してください。

インターネット出願サイトから出願情報を登録する

インターネット出願登録開始日時：令和5年8月25日（金）9時

入学検定料を支払う

入学検定料のお支払い前に登録情報に誤りがないかよくご確認ください。  
支払いにはクレジットカード、コンビニ、銀行ATM(ペイジー)、ネットバンキングが利用できます。

提出書類を郵送または持参する

提出期限：令和5年9月8日（金）17時【必着】

第1段階選抜用の受験票を印刷する

第1段階選抜受験票の公開日時：令和5年9月12日（火）17時

第1段階選抜試験を受ける

第1段階選抜試験日：令和5年9月16日（土） ※予備日：令和5年9月23日（土）

第1段階選抜合格発表を確認する

第1段階選抜合格発表：令和5年9月28日（木）10時



学びの計画書・志望類等に関する調査票を提出する

提出期限：令和5年10月3日（火）【当日消印有効】

第2段階選抜用の受験票を印刷する

第2段階選抜受験票の公開日時：令和5年10月10日（火）17時

第2段階選抜試験を受ける

第2段階選抜試験日：令和5年10月14日（土）または15日（日）のいずれか1日

合格発表を確認する

合格発表：令和5年11月1日（水）10時



第一次入学手続を行う

第一次入学手続：令和5年11月10日（金）17時【必着】

第二次入学手続を行う

第二次入学手続：令和6年2月19日（月）16時30分【必着】

# 目 次

九州工業大学のアドミッションポリシー	1
1. 募集人員	2
2. 出願資格	3
3. 試験日及び試験場等	4
4. 選考方法等	6
5. 英語資格・検定試験の利用	10
6. 学部・類の志望方法	12
7. 出願手続及び出願期間等	12
8. 出願上の注意事項	30
9. 障害等を有する入学志願者の事前相談	31
10. 総合型選抜への出願	32
11. 志願状況	32
12. 受験票	33
13. 受験上の注意事項	34
14. 不正行為	35
15. 合格発表	35
16. 入学手続	36
17. 入学手続時の納付金	36
◆高等教育の修学支援制度	37
◆奨学金制度	37
18. 入学辞退	37
19. 合格者に対する入学前教育	38
20. 入学試験成績等の開示	39
21. 個人情報の取扱い	40
22. 入学試験に関する問い合わせ先	40
23. 安全保障輸出管理	40
24. ノートパソコンの必携	41
25. 入学後の住居	41
26. キャンパス全面禁煙	41
27. 各学部のアドミッションポリシー	
工学部	42
情報工学部	44
◆過去の総合型選抜 I 実施状況	46
◆試験場までのアクセス	
九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）	47
学外試験場（I-site なんば 大阪公立大学）	48

# 九州工業大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

## 建学の精神：技術に堪能（かんのう）なる士君子

今をさかのぼること110余年、明治42年（1909年）、北九州・戸畑の地（現在の北九州市戸畑区）に九州工業大学の前身である私立明治専門学校が開校しました。戸畑からほど近い八幡の地には明治34年（1901年）に官営八幡製鉄所が設置され、日本の近代化を殖産興業から支えた重要な産業拠点となりました。八幡製鉄所を含む北部九州を中心に現存する歴史的な産業建造物群は2015年に「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録され、その歴史的価値を世界に認められたことは記憶に新しいところです。

これらの産業施設に魂を込めるべく、日本における技術者（エンジニア）の養成を旗印として、当時の高等教育の巨人、山川健次郎博士を初代総裁として招き、安川敬一郎および松本健次郎の巨額の寄付のもと設立されたのが明治専門学校です。このときに示されたのが「技術に堪能なる士君子」の養成、すなわち技術に精通するとともに、道義心のある人格者を養成することを目的に、単に学問・技術を授けるのではなく、人間形成にも重点を置いた教育を行うという、建学の精神です。本学はその設置形態を私立から官立、そして国立大学へと変えつつも、この建学の精神を脈々と受け継ぎ、明治、大正、昭和、平成を経て、令和の現在に至るまで、日本の近代化、工業化、産業の発展に貢献する、7万人を超える優れた技術者を輩出し続けてきました。

また、昭和61年（1986年）には、情報通信革命が始まる中、日本の情報通信技術を支える技術者を輩出するために、福岡県飯塚市に情報工学部を設置しました。平成12年（2000年）には、生命（バイオ）のもつ特性を工学的に活用し21世紀を支える技術を創出する技術者を輩出するため、北九州市若松区の学研都市内に生命体工学研究科を設置しました。

九州工業大学は、Society5.0を目指して急速に社会が進展する中で、工学・情報工学・生命体工学の各分野で新たな知識と技術を生み出し続ける研究力を背景としながら、常に日本の産業を支え、世界で活躍できる技術者を育てる学びの場を提供し続けています。そして多くの卒業生が企業の中核技術者や経営者として社会を支え、未来を切り拓いています。

九州工業大学は、「技術に堪能なる士君子」の養成という建学の精神のもと、幅広い理工学分野における教育と研究を通して人類・社会に貢献することを基本理念としています。この理念に則り、「ものづくり」と「情報」における新しい技術と科学の発展のため、深い専門性と幅広い知識・教養、多様な人々と協働するために必要なコミュニケーション力および技術者として必要な倫理観を備えた人材を育成し、グローバル社会で活躍できる優れた技術者（グローバルエンジニア）としての能力を発展・向上させることを使命としています。

そこで、本学が入学者に期待することは以下のとおりです。

- (1) 理工学分野の学修において基盤となる、数学、理科（物理、化学、生物等）、情報などの理数系教科・科目に高い学力を持ち、各高等学校等が定める教育課程に従い全ての教科・科目の基礎学力を持っていること。
- (2) 理工系人材として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という夢をもち続け、自らそのために行動できること。
- (3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や、様々な文化を理解し受容することに前向きであること。
- (4) 自律的な学びから広い視野を持ち、多様な人々と協働することを通して、創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解していること。

本学は、入学者の選抜にあたり、多様な選抜方法で、(1)～(4)の素養や能力を多面的・総合的に評価します。いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。加えて、一般選抜では、大学入学共通テスト、個別学力検査により、問題解決力を問うため、その基盤となる主に(1)の基礎学力と理数系の思考力・判断力・表現力等を評価します。一方、特別選抜では、本学での学修に対応できる基礎学力を問うとともに、技術者としての適性や主体性、多様な人々と協働する姿勢なども考慮し、(2)、(3)、(4)についても多面的に資質や能力を評価します。

### [その他]

入学後の学びとのつながりから、数学Ⅲ（理数科にあっては理数数学Ⅱ、高等専門学校にあっては数学Ⅲに相当する科目）を履修または学習していることが望ましいです。

## 1. 募集人員

学部	類	募集人員
工学部	工学1類	5名
	工学2類	9名
	工学3類	6名
	工学4類	3名
	工学5類	3名
	小計	26名
情報工学部	情工1類	8名
	情工2類	4名
	情工3類	6名
	小計	18名
合計		44名

(注1) 総合型選抜Ⅰの合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を総合型選抜Ⅰ以降に実施する他の選抜の合格者で補充します。

(注2) 入学後、1年生は学部・類に所属して共通教育を受け、その後、2年生進級時学科への所属となります。各類から2年生進級時に所属できる学科は、下表のとおりです。なお、学科への所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。

また、各学科に産業界（社会）が求める人材に対応するコースを設定し、1年生の共通教育を踏まえた専門分野の知識やスキルを修得できるようになっています。

各学科及びコースの詳細については、本学ホームページに掲載中の「大学案内」(<https://www.kyutech.ac.jp/information/publication.html>)を参照してください。

### 【工学部】

類（全選抜区分の募集人員） 【専門分野】	1年生	学科（定員） ※2年生進級時に所属決定	コース
工学1類（80名） 【土木、建築学】	共通教育	建設社会工学科（80名）	建築学コース/ 国土デザインコース
工学2類（165名） 【機械、制御、宇宙】		機械知能工学科（136名）	知能制御工学コース/ 機械工学コース
工学3類（144名） 【電気、電子、通信、情報、宇宙】		宇宙システム工学科（55名）	機械宇宙システム工学コース※ / 電気宇宙システム工学コース※
工学4類（74名） 【応用化学】		電気電子工学科（126名）	電気エネルギー工学コース/ 電子システム工学コース
工学5類（68名） 【マテリアル、金属、環境、宇宙】		応用化学科（74名）	応用化学コース
		マテリアル工学科（60名）	マテリアル工学コース

※ 機械宇宙システム工学コースは工学2類及び工学5類から、電気宇宙システム工学コースは工学3類及び工学5類から進級できます。

### 【情報工学部】

類（全選抜区分の募集人員） 【専門分野】	1年生	学科（定員） ※2年生進級時に所属決定	コース
情工1類（177名） 【情報、通信】	共通教育	知能情報工学科（93名）	データ科学コース/人工知能コース/ メディア情報学コース
情工2類（110名） 【情報、機械、制御】		情報・通信工学科（93名）	ソフトウェアデザインコース/ 情報通信ネットワークコース/ コンピュータ工学コース
情工3類（123名） 【情報、電子、応用化学、生命科学、マテリアル】		知的システム工学科（94名）	ロボティクスコース/システム制御コース/ 先進機械コース
		物理情報工学科（65名）	電子物理工学コース/生物物理工学コース
		生命化学情報工学科（65名）	分子生命工学コース/医用生命工学コース

## 2. 出願資格

学部	出願資格
工 学 部 情報工学部	<p>次の(1)～(4)のいずれかに該当し、合格した場合、入学することを確約できる者</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 高等学校, 中等教育学校若しくは文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業(修了)した者及び令和6年3月卒業(修了)見込みの者</li><li>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者</li><li>(3) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で, 令和6年3月31日までに18歳に達するもの</li><li>(4) 本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同程度以上の学力があると認めた者で, 令和6年3月31日までに18歳に達するもの</li></ul> <p>※ 上記(4)により出願しようとする者は, 令和5年7月28日までに, 入学資格審査の申請を行う必要があります。入学資格審査の対象者及び手続等については, 九州工業大学ホームページ (<a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-criterion.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-criterion.html</a>) を参照してください。</p>

### 3. 試験日及び試験場等

#### (1) 第1段階選抜

##### ①試験日【第1段階選抜】

試験日	試験の内容	試験時間
9月16日(土) 【予備日：9月23日(土)】(注2)	レポート	約80分
	課題解決型記述問題	60分

(注1) 集合時間、試験開始は午後となる予定です。

(注2) 予備日は、台風など特別な事情により、9月16日(土)の試験実施ができない場合の試験日です。

##### ②試験場【第1段階選抜】

試験場	所在地及び集合場所
九州工業大学工学部 (戸畑キャンパス)	〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  集合場所： 九州工業大学工学部(戸畑キャンパス) 総合教育棟 (47ページの「試験場までのアクセス」参照)
学外試験場 (I-site なんば)  ※予備日では設置しません。 (予備日の試験場は、九州工業大学工学部のみとなります。)	〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 南海なんば第1ビル  集合場所： I-site なんば(大阪公立大学)2階 (48ページの「試験場までのアクセス」参照)

(注1) インターネット出願登録時に、希望する試験場を選択してください。

(注2) 集合時間、試験場及び集合場所は、受験票に記載します。

(注3) 指定された集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。

(注4) 台風など特別な事情により、9月16日(土)にいずれかの試験場で試験実施が困難と判断した場合は、速やかに本学ホームページ(<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>)でお知らせします。

なお、試験が実施できない場合の対応は、以下のとおりです。

#### 九州工業大学工学部(戸畑キャンパス)で試験が実施できない場合

学外試験場(I-site なんば)での試験実施も中止とし、予備日に試験を実施します。

出願登録時に学外試験場を選択した受験者は、予備日に九州工業大学工学部での受験となりますが、受験を取りやめ入学検定料の返還手続きを行うこともできます。該当する受験者は事前に40ページの「22. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。

#### 学外試験場(I-site なんば)で試験が実施できない場合

九州工業大学工学部での試験は実施します。

出願登録時に学外試験場を選択した受験者は、九州工業大学工学部での受験となりますが、受験を取りやめ入学検定料の返還手続きを行うこともできます。該当する受験者は事前に40ページの「22. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。

※ 予備日の試験は九州工業大学工学部でのみ実施し、学外試験場では実施しません。

※ (注4)の対応に伴う交通費等については、受験者個人による自己負担となります。

(2) 第2段階選抜

①試験日【第2段階選抜】

試験日	試験の内容	試験時間
10月14日(土) または 10月15日(日) のいずれか1日	適性検査	80分 (数学及び理科：60分，英語：20分)
	グループワーク	約30分
	個人面接	約15分

(注1) 試験日，集合時間および集合場所は，受験票に記載します。

(注2) 集合時間，試験開始時間等は，受験者ごとに異なります。

(注3) 試験当日は，集合してから試験終了まで(試験に関する説明，待機時間および休憩時間等を含む。)最大6時間程度かかる予定です。

②試験場【第2段階選抜】

試験場	所在地及び集合場所
九州工業大学工学部 (戸畑キャンパス)	〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  集合場所： 九州工業大学工学部(戸畑キャンパス) 総合教育棟 (47ページの「試験場までのアクセス」参照)

(注) 指定された試験日の集合時間に，指定された集合場所まで集合してください。



#### 4. 選考方法等

大学入学共通テストを課さず、レポート、課題解決型記述問題、学びの計画書、適性検査（数学、理科、英語）、グループワーク、個人面接および調査書等に基づく総合的な評価により可否を判定します。

##### (1) 第1段階選抜

###### ① 選抜方法【第1段階選抜】

レポート及び課題解決型記述問題の試験を実施します。なお、レポート及び課題解決型記述問題の試験をすべて受験しなければ、第1段階選抜の可否判定の対象とはなりません。また、第1段階選抜の不合格者は第2段階選抜の試験を受験することはできません。

###### ② 配点、内容、採点・評価方法等および可否判定基準【第1段階選抜】

選抜区分	評価項目	配点	内容	採点・評価方法等	可否判定基準
第1段階選抜	レポート	150	<p>タブレット端末とイヤホンを用いて（予定）、2つの分野（「数学」及び「科学・工学」）の講義を受講してもらいます。</p> <p>2つの講義それぞれで重要だと考えたキーワードを受験者が選び、簡単な解説（キーワード概説）を記述してもらいます。さらに、2つの講義のうち1つを選び、その内容を要約するとともに、受講を通じて感じた入学までの学びの必要性について考察した内容を記述してレポートとして提出してもらいます。</p>	<p>記述内容に基づき、知識・技能、思考力、判断力、表現力等を評価します。</p> <p>【キーワード概説】は、主に以下の点に着目しながら、記述内容を複数名の評価者が3段階で評価し、それらを合算します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義内容に即した適切なキーワードを抜き出しているか。</li> <li>・キーワードに対する自身の理解を適切な言葉で示しているか。</li> </ul> <p>【レポート】は、主に以下の点に着目しながら、記述内容を複数名の評価者が5段階で評価し、それらを合算します。</p> <p>(要約)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指示内容に沿った記述となっているか。</li> <li>・単に知識や聴いた内容の羅列とならず、適切な内容に選択・整理して記述されているか。</li> <li>・理解できた内容/理解できなかった内容を、その理由も含めて表現できているか。</li> <li>・理解できた内容/理解できなかった内容について、それまでに学んだ理数の知識・技能を活用して記述しているか。</li> </ul> <p>(考察)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要約の内容から、ポイントを絞り、理由を含めて考察できているか。</li> </ul> <p>(要約・考察 共通事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み手を意識した、論理的な文章表現となっているか。</li> <li>・「抽象」と「具体」を意識した表現が含まれているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「レポート」及び「課題解決型記述問題」の総合点の高い順に合格者を決定します。</li> <li>・なお、総合点が同じ場合は、同順位とします。</li> </ul>
	課題解決型記述問題	150	<p>小中学校・高等学校で学んだ算数・数学及び理科の内容をもとにした2つの問題の中から1つを選択し、図なども用いて解答してもらいます。問題文や表や図により提示された内容を読みとり、結果・考察をまとめ、それを基に、研究課題や新たな授業展開等の計画を立案してもらいます。</p>	<p>答案に基づき、論理性や表現力等を評価します。</p> <p>主に以下の点に着目しながら、答案を複数名の評価者が5段階で評価し、それらを合算します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題で示された事象を理解できているか。</li> <li>・課題の意図を理解しているか。</li> <li>・読み手を意識した、論理的な文章表現となっているか。</li> <li>・課題に対して興味・関心を持ち、理解したり何かを発見しようとする態度が読み取れるか。</li> <li>・研究課題や授業に参加する対象者の属性まで意識して考えられているか。</li> </ul>	

※ 第1段階選抜の講義例や問題例等を本学ホームページの総合型選抜Iサイト (<http://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-comprehensive1.html>) に掲載しておりますので、必要に応じて参照してください。(ただし、掲載している内容はあくまでも参考です。)

(2) 第2段階選抜

① 選抜方法【第2段階選抜】

学びの計画書, 適性検査(数学, 理科, 英語), グループワークおよび個人面接を実施します。ただし, 学びの計画書は, 試験日当日の実施ではなく事前提出課題とします。

なお, 第1段階選抜の得点は利用せず, 第2段階選抜の得点のみで合否を判定します。

また, 学びの計画書を所定の期日までに提出し, 適性検査(数学, 理科, 英語)\*, グループワークおよび個人面接をすべて受験しなければ, 第2段階選抜の合否判定の対象とはなりません。

※ 第1志望から第3志望において, 志望類が指定する適性検査の理科の領域を受験していない場合, 当該類における合否判定の対象とはなりません。

② 事前提出物

第1段階選抜合格発表後に本学から第1段階選抜合格者へ送付する書類に, 「学びの計画書」, 「志望類等に関する調査票」および返信用封筒を同封します。下記提出期限までに, 記述した「学びの計画書」, および志望する類と適性検査(理科)の受験科目等を記入した「志望類等に関する調査票」を返信用封筒で「速達書留郵便」にて発送してください。その際に窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

「学びの計画書」  
および  
「志望類等に関する調査票」

提出期限

令和5年10月3日(火)【当日消印有効】

③ 評価項目および配点(800点満点)【第2段階選抜】

学部	類	学びの計画書	適性検査			グループワーク	個人面接
			数学	理科	英語		
工学部	工学1類	80	200	200	物理の領域	120	100
	工学2類						
	工学3類		180	220	化学の領域		
	工学4類						
工学5類	200	200	物理または化学の領域から1つ選択				
情報工学部	情工1類	80	220	180	物理, 化学, 生物の領域から1つ選択	120	100
	情工2類		200	200			
	情工3類		180	220			

④ 内容、採点・評価方法等および合否判定基準【第2段階選抜】

選抜区分	評価項目	内容	採点・評価方法等	合否判定基準
第2段階選抜	学びの計画書	「大学入学後にどのようなことを学びたいか」について記述してもらいます。	記述内容に基づき、表現力、主体性等を評価します。 主に以下の点に着目しながら、記述内容を複数名の評価者が5段階で評価し、それらを合算します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>大学での学びの特徴を自分なりにとらえた上で、「大学入学後の学び」や「入学までに必要な学び」について記述しているか。</li> <li>大学入学後の学びに向けて、現在の自分の強みや不足しているものを的確に判断し、整理できているか。</li> <li>過去の経験から得たことを、大学での学びの目的・内容等に結びつけられているか。</li> <li>他者との協働も含め、主体的に学びに向かうための行動指針が示されているか。</li> <li>読み手を意識した、論理的な文章表現となっているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びの計画書」、類毎の配点に換算した「適性検査（数学・理科・英語）、グループワーク及び「個人面接」の総合点の高い順に、合格者を決定します。</li> <li>同点の場合は特定の評価項目により順位を決定します。</li> </ul>
	（数学・理科・英語） 適性検査	タブレット端末を用いた CBT (Computer Based Testing) 方式により、選択式問題を出題します。なお、理科において受験する科目領域は、「志願類等に関する調査票」において受験者本人が指定したものとします。	解答内容に基づき、工学分野の適性として基礎的学力等を評価します。 数学・理科では、素点を志望する類(第2志望または第3志望類で選考する場合は、選考を行う類)の配点で換算したものを得点とし、英語は素点を得点とします。	
	グループワーク	3～6名の受験者とファシリテーター(本学教員)1名でグループを組み、与えられたテーマを基にグループ活動を行ってもらいます。活動後、個人で活動を振り返り、自己評価シートに記載してもらいます。	活動への取り組み及び自己評価シートへの記載内容に基づき、コミュニケーション力、論理性、協働的な活動等への態度を評価します。  <b>【活動への取り組み】</b> では、主に、他の参加者と考えを共有しようとしたり、主体的に活動に関わり高め合おうとする態度(リーダーシップやフォロワーシップ)があるかに着目しながら、ファシリテーターを除く複数名の評価者が活動内容を5段階で評価し、それらを合算します。  <b>【自己評価シート】</b> では、主に、課題や活動の目的に対する理解や、自身ならびにグループ全体での活動に対する省察が行えているか等に着目しながら、複数の評価者が5段階で評価し、それらを合算します。	
個人面接	複数の面接員により実施します。第1段階選抜のレポートならびに課題解決型記述問題の答案、学びの計画書及び調査書等の記載内容を参考にしながら、双方向での質疑応答を行います。 ※第1段階選抜のレポート、課題解決型記述問題の答案、学びの計画書は大学が提示します。	質疑応答の内容に基づき、論理的な表現力、コミュニケーション力、主体的で協働的な学びの態度等を評価します。 複数名の面接員が5段階で評価し、それらを合算します。		

※ グループワークの実施方法、自己評価シートおよび課題例を本学ホームページ (<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-comprehensive1.html>) に掲載していますので、必要に応じて参照してください。(ただし、掲載している内容はあくまでも参考です。)

- ⑤ 適性検査（数学，理科，英語）の出題範囲【第2段階選抜】  
 適性検査（数学，理科，英語）の出題範囲は，下表のとおりです。

領域		出題範囲
数学		<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学Ⅰ</li> <li>・数学Ⅱ</li> <li>・数学A</li> <li>・数学B（「確率分布と統計的な推測」は除く）</li> </ul>
理科	物理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理基礎</li> <li>・物理（「原子」は除く）</li> </ul>
	化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学基礎</li> <li>・化学（「高分子化合物の性質と利用」は除く）</li> </ul>
	生物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物基礎</li> <li>・生物（「生態と環境」及び「生物の進化と系統」は除く）</li> </ul>
英語		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション英語Ⅰ</li> <li>・コミュニケーション英語Ⅱ</li> <li>・英語表現Ⅰ</li> </ul> <p>※選択式問題。リスニング及びスピーキングは出題しません。</p>

## 5. 英語資格・検定試験の利用

### (1) 利用の要件等

利用を希望する場合は、インターネット出願登録時にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書を1つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は、下記「(2) 換算表」のとおりで、スコア証明書の有効期限にかかわらず、令和3年4月1日以降に受検（「英検」については2次試験）された公式（オフィシャル）スコアを有効とします。スコア証明書の準備にあたっては、各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ、出願前までに準備してください。

提出されたスコアを「(2) 換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。換算点の利用方法は下表のとおりです。

換算点の利用方法												
適性検査（英語）の得点に対し、加点します。ただし、加点後の得点は適性検査（英語）の配点の満点（120点）を上限とします。												

### (2) 換算表

英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点	英検, 英検S-CBT, 英検S-Interview [注1]					GTEC (検定版) (CBT)	TOEIC (L&R) (S&W) [注2]	TOEFL iBT [注3]	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
	1級	準1級	2級	準2級	3級							
24.0点	2630以上					1350以上	1845以上	95以上	375以上	800以上	180以上	7.0以上
21.6点	2304	2304以上				1180	1560	72	309	600	160	5.5
19.2点		2150	2150以上			1090	1380	58	275	525	150	5.0
16.8点		1980	1980			980	1180	45	235	435	142	4.5
14.4点			1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
12.0点			1850	1850以上		850	915		190	350	132	
9.6点			1790	1790		790	835		170	300	127	
7.2点			1728	1728		720	755		145	255	122	
4.8点				1700		680	625		135	235	120	
2.4点				1670	1670以上	650	595				118	
0点	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	42未満	135未満	235未満	118未満	4.0未満

[注1] 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

[注2] TOEIC (L&R) (S&W)は、TOEIC (S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC (L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。

[注3] TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。)

[注4] 表中の            は換算点の対象外となります。

### (3) スコア証明書提出における注意事項

- ① スコア証明書として、下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に1つのみ提出してください。ただし、TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合は、志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるため出願時に同封する必要はありませんが、出願期間内に到着しない場合、当該スコアは利用できないことから、出願期間内に証明書が大学に到着するように、志願者自身で手続きを行ってください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別	資格・検定試験の有効期間
実用英語技能検定 (英検)	合格証明書, 英検 CSE スコア証明書, 個人成績表のいずれか ※CSE スコアにより換算点の判定を行うため, 各受験級の可否は問わない ※合格証明書の場合は, 和文または英文のいずれでも可	原本または写し	2021 年度第 1 回検定以降
GTEC 検定版 (Advanced, Basic, Core)  GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※SCORE REPORT 及び受検結果は不可	原本または写し	受験日が 2021 年 4 月 1 日以降
TOEIC Tests ※TOEIC (L&R) と (S&W) の両方のスコアが必要 ※IP テストは対象外	Official Score Certificate (紙の公式認定証)	原本	
	Official Score Certificate (デジタル公式認定証)	写し ※QR コードが読取可能な PDF 版の印刷物	
TOEFL iBT (Home Edition も可)	Official Score Reports ※TOEFL 事務局から大学への直接の送付 ※請求時の DI コードは「8000」	原本	
TEAP TEAP CBT	成績表	原本または写し	
ケンブリッジ英語検定 (リンガスキルも可)	認定ステートメント, 認定証, Test Report のいずれか	原本	
IELTS	Test Report Form ※IELTS 事務局から大学への直接の送付 ※Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を 指定	原本	

- ② スコア証明書は、出願（選抜区分）毎に提出してください。（例えば、学校推薦型選抜 I や総合型選抜 II などの他の選抜にも出願する場合は、改めて提出する必要があります。）
- ③ スコア証明書の再発行手続きが間に合わないため原本を提出できない場合で、公式な証明書の写しがあり、出身学校等の校長が原本の写しであることを証明（以下「原本証明※」）できるときは、原本証明したものを、原本の代わりに提出してください。  
※ 「原本証明」は、当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し、証明のため学校長印を押印してください。なお、当該写しの表面に原本証明を行う余白が無い場合は、裏面に記入・押印しても構いません。
- ④ 英検、GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合、当該試験の成績請求に関する必要事項（例：個人番号等）をインターネット出願登録時に入力することで、原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合、必要に応じて、入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い、提出された写しと照合します。
- ⑤ TOEIC のデジタル公式認定証については、必要に応じて、提出された印刷物の QR コードを読み取り、発行元の確認などを行います。
- ⑥ 提出されたスコア証明書は返却しません。
- ⑦ スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は、相談に応じることがありますので、出願期限前に 40 ページの「2.2 入学試験に関する問い合わせ先」までお問い合わせください。

## 6. 学部・類の志望方法

(1) 志望することができる学部・類は、2ページの「1. 募集人員」の表のとおりです。

(2) 志望類については、第3志望まで選択することができます。

インターネット出願登録時には第1志望の学部のみを選択します。その後、第1段階選抜合格発表後に本学から第1段階選抜合格者へ送付する「志望類等に関する調査票」に第3志望まで志望類を選択します。その際、第1志望の類の選択は、第1志望の学部からのみですが、第2志望及び第3志望の類は第1志望と異なる学部からも選択できます。(例：出願時に第1志望を「工学部」とし、第2段階選抜の受験時に第1志望を工学部「工学2類」、第2志望に情報工学部「情工2類」を選択)

ただし、第1志望から第3志望において、志望類が指定する適性検査の理科の領域を受験していない場合、当該類における合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。

(3) 第1段階選抜合格発表後に本学から送付する書類の中に、「志望類等に関する調査票」と返信用封筒を同封します。第1段階選抜合格者は、この調査票に必要な事項(志望する類及び適性検査(理科)の受験科目等)を記入のうえ、第2段階選抜の事前提出課題(7ページ参照)と併せて以下の期日までに「速達書留郵便」にて発送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

発送期限

令和5年10月3日(火)【当日消印有効】

## 7. 出願手続及び出願期間等

### (1) 出願方法

インターネットを利用して、①出願情報の登録、②顔写真データの登録、③入学検定料17,000円(別途、サービス利用料900円)の支払い、④出願登録内容の印刷(以下「インターネット出願登録」という。)を行ってください。

なお、インターネット出願登録の手順は、13ページのとおりです。

<インターネット出願登録サイト>


<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>

※ 本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する者は、必ず本学ホームページ(<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>)を参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

※ インターネット出願登録後、28ページ(3)の提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。29ページ(5)の出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続き未完了となり、登録データは無効として取り扱いますので、注意してください。

※ 入学検定料の支払い方法、インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については、上記<インターネット出願登録サイト>をご覧ください。

## (2) インターネット出願登録

インターネット出願登録を始める場合は、インターネット出願登録サイト (<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>) にアクセスし、ガイダンス画面(トップページ) 上部にある  ボタンをクリックして、画面の指示に従い、入力してください。

国立大学法人  
九州工業大学

ガイダンス画面

申込確認 出願手続き

利用案内 手続きを始める	学生募集要項 提出書類	出願登録方法	よくある質問 お問い合わせ
-----------------	----------------	--------	------------------

**重要なお知らせ**  
(お知らせはありません)

当サイトは株式会社KEIアドバンスが構築および運営の委託を受けております。ご登録いただきました個人情報は、出願および受験に係わる目的のみで利用いたします。また、当社は個人情報の管理には万全の体制で臨んでおります。

### 利用案内・手続きを始める

**出願登録利用案内**


初めて出願を行う方は、以下の手順をご確認の上、「個人情報の取り扱いについて」の内容にご同意いただき、  
 ボタンより出願手続きを行ってください。

出願内容の確認、志願内容確認票等必要書類を印刷されたい方は、  
 ボタンより確認をお願い致します。

## Step1 試験区分の選択



ボタンをクリックして次へ進むと、Step1 の画面が表示されます。

受験する「試験区分」で「総合型選抜 I」を選択して  をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

次へ

### 試験区分の選択

▼ 総合型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

入学検定料免除を申請しましたか?

いいえ  はい

本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する方は、必ず以下 URL を参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。  
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/>  
申請が認められた後、パスワードが通知されますので、画面の質問に対し「はい」を選択してパスワードを入力してください。

パスワード



## Step2 志望学部等の選択

Step1 で選択した「試験区分」が表示されます。  
必要事項を入力してください。

入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。  
前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了  
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

**志望学部等の選択**

**▽ 総合型選抜 I 工学部**

**試験場**

**> 総合型選抜 I 情報工学部**

英語資格・検定試験 ※利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	<input type="text" value="選択してください"/>
試験種別	<input type="text" value="選択してください"/>
受験級	<input type="text" value="選択してください"/>
スコア	<input type="text" value=""/> (半角)
換算点	-
受験年度 (英検)	<input type="text" value=""/> (半角)
受験回次 (英検)	<input type="text" value=""/> (半角)
個人番号 (英検)	<input type="text" value=""/> (半角)
Test ID (GTEC)	<input type="text" value=""/> (半角) ※「GT」から始まる9桁の英数字
TEAP受験番号 (TEAP)	<input type="text" value=""/> (半角)

戻る 次へ

**お知らせ** CLOSE

・インターネット出願登録時は、第1志望の学部を一つのみ選択できます。

入学検定料総合計

¥17,000

試験区分

総合型選抜 I

## Step3 個人情報の入力

個人情報等を入力します。入力し終わったら、**次へ**をクリックしてください。

前の画面に戻る場合は、**戻る**をクリックしてください。必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。

★必須項目は試験区分によって異なりますので、画面の指示に従って、入力してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > **個人情報の入力** > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了  
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

### 個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。必須は必須項目です。

#### 基本情報

氏名(フリガナ) **必須** セイ   
メイ  (半角)

---

姓   
氏名(漢字) **必須** 名  (半角)  
※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。  
なお、合格通知書等については、そのまま表記されますが、ご了承ください。  
例) 高木→高木 山崎→山崎

---

ローマ字氏名 **必須** LAST NAME (姓)   
FIRST NAME (名)  (半角) ※一部大文字に自動変換されます

---

生年月日 **必須**  -  -  (平成12年12月31日生まれ) 満 17 歳 (半角)

---

性別 **必須**  男性  女性

#### 本人の連絡先 ※住所は合格書類の送付先になります。

郵便番号 **必須**  -  (半角) 郵便番号から住所を表示する

---

都道府県 **必須**  住所から郵便番号を表示する

---

市市区 **必須**  (半角)

---

町番地 **必須**  (半角)

---

マンション・アパート名・号室  (半角)

---

電話番号 **必須**  
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。(両方ある場合は両方入力してください。)  
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。

自宅  -  -  (半角)  
携帯  -  -  (半角)

---

メールアドレス **必須**  
※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。  
※フリーメールやスマートフォン・携帯電話のメールアドレスで受信できなかった場合は、インターネット出願ガイダンスの「よくある質問」を参照してください。

(半角) メール受信確認

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記  保護者等の情報へ転記（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名 **必須** 姓 九工大  
名 一郎

志願者との続柄 **必須** 父 (全角)

郵便番号 **必須** 804 - 8550 (半角) [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市市区 **必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地 **必須** 仙水町 1 - 1 (全角)

マンション・アパート名・号室 (全角)

電話番号  
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）  
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。  
**必須** 自宅 093 - 884 - 3056 (半角)  
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

出願資格

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。  
※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。  
例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」

高校名(全角)または高校コード 高校コード:該当の高校コードまたは高校名は存在しません。

高等学校名 **必須** ※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。

[高校を検索する](#)

※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。

[高卒認定試験などの一覧](#)

課程 **必須** [選択してください](#)  
高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科 **必須** [選択してください](#) ※「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。

高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年 **必須** [選択してください](#) 年 03 月 [選択してください](#) (半角)

志願者の履歴  
高等学校等以降の履歴がある場合のみ、入力してください。

その他

大学生協への情報提供(任意)

九州工業大学生協同組合の資料(教科書・教材のご案内・パソコンなど新生活準備等)を希望される方は、志願者の氏名/フリガナ/住所/電話番号/メールアドレス/受験番号/志望学部・類を九州工業大学生協同組合へ情報提供しますので、保護者の方とご相談のうえ、下記のチェック欄を選択してください。

資料送付を希望する

[戻る](#)

[次へ](#)

## Step4 入力内容の確認

step1～3 で入力したすべての内容の確認です。

ここまでに入力した内容を確認するための「志願内容確認票（検定料払込前）」を印刷できますので、必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。登録内容に間違いがなければ、 **次へ** をクリックしてください。

### 【登録の中断と再開について】

ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方、学校の先生に確認を依頼する間、ブラウザを閉じてもここから入力を再開できます。再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので、ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > **入力内容の確認** > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法の確認 > 登録完了 (出願手続完了までの手順確認)

戻る 次へ

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？  
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。  
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

ここまでの出願データを一時保存しました。  
この画面で出願手続を中断することができます。  
保護者または先生の確認が必要な場合は「志願内容確認票（検定料払込前）」の印刷をご利用ください。  
手続の再開はガイダンス画面上部に表示されている「申込確認」画面から行えます。（この画面から再開します）

受付番号及びセキュリティコードは保存した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号 XXXXXX  
セキュリティコード XXXX

志願内容確認票（検定料払込前）の印刷

それぞれの番号を必ず控えてください。

入力内容の確認

入学検定料総合計 ¥17,000 試験区分 総合型選抜 I

出願情報

試験日程	学部	試験場
第1志望	工学部	九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）


総合型選抜 I

（「志願者本人の基本情報」など省略）

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？  
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。  
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

戻る 次へ

### 【登録の再開について】

再開する場合は、ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックしてください。申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。

各種確認欄に表示されている「出願再開」ボタンをクリックすると、Step4（入力内容の確認画面）から入力を再開できます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

### 【追加出願について】

他の入試区分にも出願（例：前期日程と後期日程と学校推薦型選抜を併願）する場合は、申し込み一覧画面下部の「追加出願」ボタンをクリックすると、個人情報（一部を除く）を再度入力することなく、追加出願を行うことが可能です。

追加出願する場合、それぞれ入試区分（登録データ）ごとに、「顔写真データの登録」、「入学検定料のお支払い」及び「提出書類の郵送又は持参」が必要となります。なお、追加出願した登録データは、申し込み一覧画面に追加表示されます。



申し込み一覧				
受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
			一時保存 お支払い期限	<b>出願再開</b> 志願内容確認票（検定料 払込前） 出願取消

※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。



## Step5 アンケートの入力

アンケートに回答してください（回答は任意です）。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報入力 > 入力内容の確認 > **アンケートの入力** > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了  
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

**アンケートの入力**

※このアンケートは、九州工業大学の入試広報を充実させるために実施するものです。回答は必須のものではなく、回答のご協力の有無や回答内容は、入学試験の評価や可否には全く影響ありません。設問の全てまたは設問の一部について回答しない場合は、「次へ」のボタンをクリックし、さらに次の確認ページでも「次へ」をクリックして進んでください。

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

選択してください ▼

Q 2.九州工業大学を受験を決めたポイントは何かですか？（複数回答可）

- 1. 国立大学だから
- 2. ポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に共感・魅力を感じたから
- 3. 受験する学問分野に関心があるから
- 4. 特色ある授業や取組に関心があるから
- 5. 九州工業大学の教員やその研究内容に関心があるから
- 6. 就職実績に魅力を感じたから
- 7. 大学や学生の雰囲気よかったから
- 8. 通学の利便性や立地環境がよいから
- 9. 高校の先生の勧めがあったから
- 10. 塾・予備校の先生の勧めがあったから
- 11. 家族・知人等の勧めがあったから

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：

公立大学：

私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目：  ▼

2番目：  ▼

3番目：  ▼

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る 次へ

## Step6 アンケート入力内容の確認

Step5 で回答したアンケートの確認です。

入力内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > **アンケートの確認** > お支払い方法の確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

**戻る** **次へ**

### アンケートの確認

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：  
公立大学：  
私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目：  
2番目：  
3番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

**戻る** **次へ**

## Step7 入学検定料のお支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、**登録** をクリックしてください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。

前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

なお、**登録** をクリックすると、今回登録されたデータの変更ができなくなりますので、注意してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > **お支払い方法確認** > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

**戻る**   **登録**

**お支払い方法確認**

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、「登録」ボタンを押してください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。  
※「登録」ボタンを押すと、今回登録されたデータ上での変更ができなくなります。

**クレジットカード決済**

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。



**コンビニエンスストア決済**

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。  
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。



**銀行ATM (ペイジー)**

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます  
※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。



**ネットバンキング**

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。  
ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL (検定料のお支払いサイト) 経由からのみ行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。  
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

お支払い金額	<b>合計 ¥17,900</b> (¥17,000 (入学検定料) + ¥900 (サービス利用料))
--------	--

**戻る**   **登録**



## Step8 顔写真データの登録

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンをクリックし、申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力して、「次へ」をクリックしてください。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

### 出願登録完了

出願手続きはまだ完了していません。  
受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続きを完了してください。

#### 1. 顔写真データのアップロード

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンから申し込み一覧 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) にアクセスし、カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・正面向きで3ヶ月以内に撮影した顔写真データを顔写真としてアップロードしてください。ただし、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。このシステム内で縦4cm、横3cmの大きさに加工することができます。

#### 2. 入学検定料のお支払い

下記「検定料のお支払いサイト」にてお支払い方法を選択の上、画面に従い検定料をお支払いください。

<https://sandbox.pavgent.co.jp/v/top?type=&tid=T14720190000000000000206&mid=36883&hv=ad1ac93659fcd8e22e3a67876e49b70f14be3e73b619f8f6717c36d34f16effbe503ca6974dedd5c2>

#### 3. 必要書類の郵送又は持参 詳細についてはこちらから。

下記書類を準備し、大学へ郵送（出願期間内必着）してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	顔写真の登録及び入学検定料のお支払い後に印刷できます。

#### 4. 受験票の印刷及び持参

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷して、当該受験票を試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。

追加出願・出願履歴の確認

### 申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日  年  月  日 (半角)

受付番号  (半角)

セキュリティコード  (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は [こちら](#) から

終了

半角にご注意ください。

申し込み一覧画面が表示されますので、「写真アップロード」ボタンをクリックし、画面の指示に従って、顔写真データをアップロードしてください。

### 申し込み一覧

氏名（フリガナ）：キョウコウダイ タロウ  
 生年月日：1999/12/31（平成11年12月31日生まれ）  
 受付番号：  
 セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
			未済 お支払い期限	<input type="button" value="登録完了画面再表示"/> <input type="button" value="写真アップロード"/> <input type="button" value="検定料のお支払いサイトへ"/> <input type="button" value="確認メール"/> <input type="button" value="出願取消"/>

### 顔写真の登録

#### 顔写真

試験当日の本人照合に利用します。郵送や持参は不要です。次のページで拡大、縮小、および切り抜きが可能です。

<撮影とデータ保存>  
 以下の例を参照し証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ、等で顔写真を撮影してください。写真は「白/青/グレーを基調とし無地の壁」を背景にして撮影してください。

<顔写真の条件>

- 出願前3ヶ月以内に撮影したもの。
- カラー写真（白黒不可）、上半身・正面、無帽、背景なし、枠なし
- 写真サイズは100KB以上、5MB以下である必要があります。
- 写真データ形式は「JPEG/PNG」のいずれかである必要があります（ファイル拡張子はjpg/png）。

**【適切な写真の例】**



**【不適切な写真の例】**



- (1) 正面を向いていない（顔が横向き等）
- (2) 無角鼻でない（風扇や柄が写っている）
- (3) 照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射して一部が見えない）
- (4) ビンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前景が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

現在、写真が登録されておりません。

#### 顔写真を登録する

登録する顔写真のファイルを選択した後、「写真を表示」ボタンを押してください。

(jpg・pngのみ、ファイルサイズ100KB以上、5MB以下)

## Step9

## 入学検定料のお支払い



①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンをクリック，または②ガイダンス画面上部のボタンをクリックして，申し込み確認画面にログインし，各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックして，次ページの「検定料支払い方法のご案内」及び画面の指示に従って，入学検定料をお支払いください。

### ①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンの場合

顔写真の登録完了

顔写真の登録完了

顔写真の登録を完了しました。引き続き、出願手続きを行ってください。

【登録された写真】

申し込み一覧に戻る

### ②ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンの場合

国立大学法人 九州工業大学

申込確認 出願手続き

利用案内 学生募集要項 出願登録方法 よくある質問 お問い合わせ

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日  年  月  日 (半角)

受付番号  (半角)

セキュリティコード  (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は [こちら](#) から

終了 次へ

半角にご注意ください。

申し込み一覧

氏名(フリガナ) :  
生年月日 :  
受付番号 :  
セキュリティコード :


受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
			未済 お支払い期限	<a href="#">登録完了画面再表示</a> <a href="#">写真アップロード</a> <a href="#">検定料のお支払いサイトへ</a> <a href="#">確認メール</a> <a href="#">出願取消</a>

## 検定料支払い方法の流れ（クレジットカード以外の場合）

- コンビニエンスストア  
[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/cvs/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/)
- 銀行ATM（ペイジー）  
[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/atm\\_pay-easy/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/)
- ネットバンキング  
[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/Internet\\_banking/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/)

## Step10

## 提出書類の印刷

ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックして、申し込み確認画面にログインし、出願時に必要となる提出書類の一部（「志願内容確認票（提出用）」等）を印刷してください。



### 申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	(半角)
受付番号	<input type="text"/>	(半角)
セキュリティコード	<input type="text"/>	(半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

半角にご注意ください。

### 申し込み一覧

氏名（フリガナ）：  
生年月日：  
受付番号：  
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
			済：その他 入金日	<input type="button" value="登録完了画面再表示"/> <input type="button" value="写真アップロード"/> <input type="button" value="志願内容確認票（提出用）"/> <input type="button" value="受験票"/> <input type="button" value="確認メール"/>

「志願内容確認票（提出用）」、「宛名ラベル」の **印刷ページ** ボタンをクリックし、印刷してください。（入試区分によっては、印刷する書類が他にもありますので、同様に印刷してください。）

※ 印刷はモノクロ・カラーどちらでも可

※ 入試区分によって下記の画面表示は異なります

## 必要書類

続いて下記に従って出願手を完了してください。

### 1. 必要書類の郵送又は持参 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内【必着】に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	<b>印刷 ページ ▶</b>
2			
3			
4	宛名ラベル	印字されている志望学部・類、差出人に誤りがないか確認してください。 市販の角形2号封筒（A4を折らずに入れられるサイズ）に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達簡易書留郵便」で郵送してください。	<b>印刷 ページ ▶</b>
5			
6			

### 2. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。

終了する ▶

(3) 提出書類

インターネット出願登録完了後、次に掲げる書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
登録内容の印刷物 インターネット出願	①志願内容確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。(印刷の手順は26ページ参照)
	②宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	提出書類を郵送する場合は、インターネット出願登録後、印刷したものを、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。(持参の場合は印刷・貼付けは不要です。印刷の手順は26ページ参照)
その他必要書類	③調査書	文部科学省で定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。(指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書及び成績通信簿を提出してください。) なお、高等学校卒業程度認定試験合格者は、調査書の代わりに「合格成績証明書」及び「免除科目がある場合は学校長が発行した当該科目の成績証明書または調査書」を提出してください。 ※「備考」の欄への記載について、本学から特別に指定する内容はありません。 ※過年度卒業生については、在籍当時の様式で構いません。
	④英語資格・検定試験のスコア証明書等 【※利用者のみ】	10ページに記載している英語資格・検定試験のスコアを利用する志願者は、利用する英語資格・検定試験の名称、スコア等の情報をインターネット出願登録時に入力した上で、当該スコアについて本学が指定する公式な証明書(11ページ参照)を提出してください。 なお、利用できる英語資格・検定試験のスコアは1つのみとなります。 その他、詳細は11ページを確認してください。

※ 上記以外の書類は、提出しないでください。(ただし、本学が個別に指定した場合を除く。)

なお、「顔写真データ」はインターネット出願登録時のみ必要です。

区分	名称	備考
出願登録 インターネット	顔写真データ 【※郵送または持参による提出は不要】	次の条件を満たす顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。 ・カラー写真(白黒不可)、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの ・形式はJPEG/PNGのいずれか ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下

#### (4) 提出方法

市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け、提出書類を入れて、「速達簡易書留郵便」にて郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

なお、提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は、下記「(6)提出先」まで持参による提出も可能です。(9月8日(金)17時まで)この場合、宛名ラベルの印刷・貼り付けは不要です。また、受付時間は9時から17時まで(土・日・祝日を除く。)です。

#### (5) 出願期間

出願期間(提出書類受付期間)は、次のとおりです。

令和5年9月1日(金)～9月8日(金)17時必着
--------------------------

※ ただし、インターネット出願登録は、令和5年8月25日(金)9時から開始することが可能です。

なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。)

#### (6) 提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号(戸畑キャンパス)  
九州工業大学入試課入試係  
電話 093-884-3056



## 8. 出願上の注意事項

- (1) 提出書類に不備がある場合は、出願を受理できないことがあります。
- (2) 受理した提出書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- (3) 既納の入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。  
下記のアからオのいずれかに該当する場合は、40ページの「2.2. 入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後、本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。
  - ア 提出書類を郵送または持参しなかった場合
    - ※ インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）
  - イ 提出書類の不備により出願が受理されなかった場合
  - ウ 本学が指定する自然災害の被災者で、入学検定料免除の手続きを行った場合
    - ※ 入学検定料免除について  
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>
  - エ 誤って二重に支払った場合
  - オ 台風など、本学が認める特別な事情により試験場まで移動することができず、受験できない場合
- (4) 提出書類に虚偽の記載が認められた者は、合格発表後でも合格を取り消すことがあります。
- (5) 入学検定料を支払い、提出書類を郵送または持参した後は、提出書類の変更はできません。  
提出書類のうち、「志願内容確認票（提出用）」については、入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば、インターネット出願登録サイトにて、志願者自身で変更できます。また、「登録」ボタンを押した後でも、入学検定料を支払う前であれば、再度出願登録を行うことで、変更できます。なお、入学検定料を支払った後で、提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は、インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票（提出用）」のチェック欄を確認してください。
- (6) 出願後に住所等を変更した場合は、速やかに40ページの「2.2. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。
- (7) 障害等を有する志願者は、31ページの「9. 障害等を有する入学志願者の事前相談」を参照のうえ、必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。
- (8) 出願登録時に第1段階選抜の試験場として学外試験場（I-site なんば）を選択することができます。ただし、台風など特別な事情によっては、九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）での受験となる場合があります。詳細は、4ページ「3. 試験日及び試験場等」を参照してください。

## 9. 障害等を有する入学志願者の事前相談

障害（下表参照）等があり、受験及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に、本学に申し出てください。

特に、体幹及び両上下肢の機能障害が著しく、代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期に事前相談をしてください。

なお、大学入試センターに事前相談した者は、必ず本学にも事前相談をしてください。

区 分	障 害 の 程 度
視覚障害者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障害者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第 22 条の 3 の規定に準拠

(注) 上記に該当しない場合でも、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験を希望する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

※ 事前相談は障害のある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで、受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。

### (1) 事前相談の期限

令和 5 年 8 月 4 日（金）まで

※ 上記の期限後に受験及び修学上の配慮が必要となった場合にも、下記（3）の連絡先に必ず問い合わせてください。

※ 相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

### (2) 事前相談の方法

下記（3）に連絡して事前相談申請書を請求し、必要事項を記入の上、診断書等を添付して送付してください。必要な場合は、本学において、志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

### (3) 事前相談に関する連絡先及び送付先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号（戸畑キャンパス）

九州工業大学入試課入試係

電話 093-884-3056

### (4) 過去の総合型選抜 I における受験上の配慮の受入れ・対応実績

区分	本学が許可・対応した内容
聴覚障害者	・座席を音が聞き取れる位置に指定

※ 下記 Web サイトより、障害を有する入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。ただし、この事前相談を利用した場合も必ず上記（1）～（3）の手続きを行ってください。

<https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html>

## 10. 総合型選抜への出願

本学の総合型選抜 I に不合格となった場合に備えて、他の国公立大学の総合型選抜に出願することができます。

## 11. 志願状況


志願状況については、令和5年9月5日（火）から本学ホームページ（<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>）でお知らせする予定です。

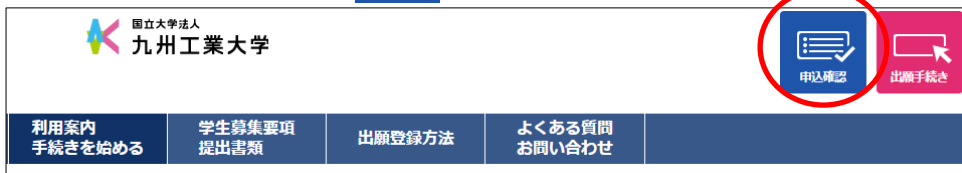
なお、ホームページの更新時刻は、毎日（土・日・祝日を除く。）19時頃の予定です。

## 12. 受験票

第1段階選抜は令和5年9月12日(火)17時以降、第2段階選抜は令和5年10月10日(火)17時以降に受験票をダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの「申込確認」画面から受験票をA4サイズで印刷して、試験当日に持参してください。本学から受験票を送送することはありませんので、注意してください。

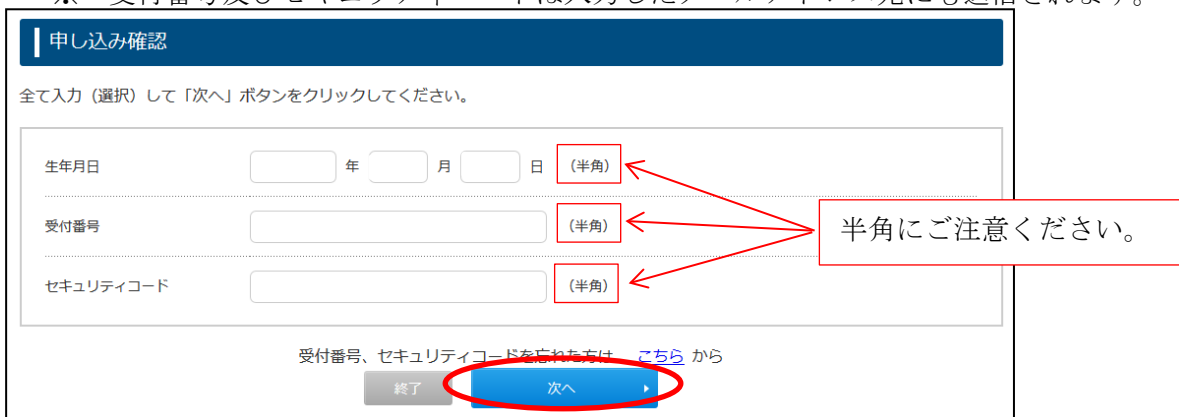
なお、受験票の印刷手順は以下の通りです。

- (1) ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックすると、申し込み確認画面が表示されます。



- (2) 生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



申し込み確認画面のスクリーンショット。入力欄には「生年月日」、「受付番号」、「セキュリティコード」があり、それぞれ「(半角)」と表示されています。右側の赤い吹き出しで「半角にご注意ください。」と注意喚起されています。下部には「次へ」ボタンが赤い円で囲まれています。

- (3) 各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると、受験票が表示されますので、A4サイズで印刷してください。



申し込み一覧画面のスクリーンショット。上部には氏名(フリガナ)、生年月日、受付番号、セキュリティコードが表示されています。下部には受験票の状況一覧表があり、「受験票」ボタンが赤い円で囲まれています。

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
			済：その他 入金日	<a href="#">登録完了画面再表示</a> <a href="#">写真アップロード</a> <a href="#">志願内容確認票(提出用)</a> <a href="#">受験票</a> <a href="#">確認メール</a>

※ 入学試験成績等の開示請求(詳細は、39ページの「20. 入学試験成績等の開示」を参照してください。)を行う場合は、受験票が必要となりますので、ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。

### 13. 受験上の注意事項

- (1) 受験の際には、「本学の受験票」を必ず持参してください。  
なお、試験当日、「本学の受験票」を紛失または忘れた場合は、係員まで申し出てください。
- (2) 必ず指定された試験日の集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。  
遅刻による試験室への入室限度時刻は、受験票に記載された時刻です。入室限度時刻を過ぎたら、試験を受けることができませんので、注意してください。ただし、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により遅刻した場合は、必ず係員に申し出てください。
- (3) 試験時間中は、係員の指示または許可がない限り、退室することはできません。試験の途中で退室した者（係員が指示または許可した場合を除く。）は、欠席者として取り扱います。
- (4) すべての試験を受験しなければ（第2段階選抜においては「学びの計画書」の提出を含む。）、  
合否判定の対象とはなりません。  
また、第2段階選抜において、「適性検査」における理科の領域によっては、志望する類の合否判定の対象とならない場合がありますので、必ず7ページ「4. 選考方法等（2）第2段階選抜」を確認してください。
- (5) 「レポート」では、タブレット端末とイヤホンを受験者に各1台（個）配布し、講義を受講（動画を視聴）してもらう予定です。
- (6) 「適性検査」では、タブレット端末を受験者に各1台配付し、タブレット端末の問題を読んで、タブレット端末で解答します。（別途、メモ用紙も配付します。）  
その他、「適性検査」の主な実施方法は次のとおりです。  
※ 試験は、冒頭でタブレット端末の操作説明及び動作確認を行った後、解答を始めます。  
※ 解答時間は80分（数学及び理科：60分、英語：20分）です。
- (7) 第1段階選抜試験当日は、解答用紙等に記入する時に必要となる筆記用具（「黒鉛筆」、「シャープペンシル」、「プラスチック製の消しゴム」）を持参してください。  
「レポート」及び「課題解決型記述問題」の試験時間中、筆記用具以外で机の上に置けるものは、「定規（目盛付きを含み、三角定規を除く）」、「鉛筆キャップ」、「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）」です。
- (8) 第2段階選抜試験当日は、解答用紙等に記入する時に必要となる筆記用具（「黒鉛筆」、「シャープペンシル」、「プラスチック製の消しゴム」）を持参してください。  
「適性検査」及び「グループワーク」の試験時間中、筆記用具以外で机の上に置けるものは、「鉛筆キャップ」、「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）」です。
- (9) 試験時間中に日常的な生活騒音等（係員の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (10) 第2段階選抜では、適性検査とグループワークの間に約20分の休憩時間を設ける予定です。休憩時間に自席にて持参した昼食等をとることは可能です。
- (11) 第2段階選抜の「グループワーク」において、必要に応じて試験終了後に実施結果を検証することを想定し、活動の様子（音声を含む。）をビデオカメラで撮影します。なお、撮影したデータは、実施結果を検証する場合にのみ利用し、その他の目的では利用しません。

- (12) 自家用車を利用して送迎を行う場合は、学内の駐車場または学外の有料駐車場で乗降を行ってください。事故防止のため、正門等付近における路上での乗降は避けてください。
- なお、受験者以外（保護者、引率教員等）の試験場への立ち入りを禁止します。ただし、試験場内まで受験者に付き添う必要（特別な事情）がある場合は、事前に40ページの「22. 入学試験に関する問い合わせ先」まで相談してください。
- (13) 試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、新型コロナウイルス感染症等）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。
- また、受験できない場合の追試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。
- なお、上記の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページ（<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>）にてお知らせします。

#### 14. 不正行為

試験中にカンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること、34ページ「13. 受験上の注意事項」の（7）および（8）に記載の筆記用具及び机の上に置けるもの以外で許可していない用具（コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具及び携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類など）を使用すること※、係員の指示に従わないこと、迷惑行為などは不正行為となります。不正行為を行った場合は、直ちに受験を中止させ、退出を命じます。この場合、当該受験は無効とし、不正行為の内容によっては警察へ被害届を提出する場合があります。

※イヤホンについては装着していれば使用しているものとして不正行為となります。  
ただし、本学が配付するタブレット端末、イヤホンは除きます。

#### 15. 合格発表

##### (1) 第1段階選抜合格発表

**日時：令和5年9月28日（木）10時**

本学ホームページ（<https://www.kyutech.ac.jp>）に第1段階選抜合格者の受験番号を掲載します。文書による合否結果の通知は行いませんので、必ず本学ホームページにて確認してください。なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

##### (2) 合格発表

**日時：令和5年11月1日（水）10時**

本学ホームページ（<https://www.kyutech.ac.jp>）に合格者の受験番号を掲載し、合格者に「合格通知書」等を郵送します。  
なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(注) 合格通知書等の氏名について、コンピュータで表記できない文字は置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

(例) 吉 → 吉          廣 → 廣          角 → 角

## 16. 入学手続

合格者には、合格通知書送付時に第一次入学手続に必要な書類を同封しますので、令和5年11月10日（金）17時【必着】までに下記（1）の提出先に「速達書留郵便」にて郵送してください。

※ 入学手続は2段階に分けて行います。第二次手続期間等は、令和6年1月下旬に郵送する入学手続書類でお知らせする予定です。

### （1）提出先

学部	提出先
工 学 部	九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係（戸畑キャンパス） 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係（飯塚キャンパス） 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7519

### （2）留意事項

- ① 第二次入学手続には、大学入学共通テスト受験票（総合型選抜Ⅰの合格者で大学入学共通テストに出願した者）が必要となります。
- ② 本学総合型選抜Ⅰの合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を消失するとともに、37ページの「18. 入学辞退」で定める手続により入学辞退届を提出し、受理された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりませんので、注意してください。
- ③ 入学手続完了者で、令和6年3月までに高等学校等を卒業（修了）できない者、その他出願資格を満たさなくなった者は入学できません。

## 17. 入学手続時の納付金

- ・ 入学料 282,000円（予定額）
- ・ 諸納金（後援会費，責善会費，明専会費，学生教育研究災害傷害保険料）  
82,300円（予定額）

（1）既納の入学料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

- ア 入学手続をしなかった場合
- イ 誤って二重に支払った場合

（2）入学手続を完了した者が、令和6年3月29日（金）までに入学を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし、既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

（3）授業料〔前期分・後期分とも各267,900円（予定額）〕の支払は、入学手続時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引落」にて行います。（前期は令和6年4月，後期は令和6年10月の予定）

（4）授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

（5）令和2年度から「高等教育の修学支援制度」が始まり、本学もこの制度の対象機関として認定を受けています。

本制度による支援を希望する場合は、審査結果が出るまでの期間、入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については、入学手続書類でお知らせします。

## ◆高等教育の修学支援制度

この制度は、意欲ある子どもたちの進学を支援するため、入学料及び授業料の免除と、返還を要しない給付奨学金を支給するもので、大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されるもので、本学では、この制度が適用されます。

応募資格等制度の詳細は、文部科学省高等教育の修学支援制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。

○文部科学省ホームページ

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



○日本学生支援機構ホームページ（給付奨学金）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



## ◆奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には、上記「高等教育の修学支援制度」による給付奨学金の他に、貸与奨学金があり、学力や家計状況等により選考が行われます。

応募資格や貸与月額等の詳細は、日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

○日本学生支援機構ホームページ（貸与奨学金）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



なお、日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金もあります。本学において実績のある奨学事業団体は、本学公式ホームページをご確認ください。

○九州工業大学ホームページ（各種奨学金）

<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html#03>



高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度、奨学金制度等に関する問合せ先

担当窓口：学生生活・健康支援課学生生活支援係 電話 093-884-3050

## 18. 入学辞退

本学総合型選抜Ⅰの合格者がやむを得ず本学への入学を辞退する場合は、40ページの「22. 入学試験に関する問い合わせ先」まで事前に連絡し、A4サイズの用紙に、受験番号、氏名、合格学部・類及び具体的な辞退理由（一身上の都合等は不可）を明記した「入学辞退届」を本学学長宛（九州工業大学入試課入試係気付）に令和6年2月19日（月）16時30分【必着】までに提出してください。

なお、上記期限までに提出しなかった場合には、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。



## 19. 合格者に対する入学前教育

### (1) 両学部共通の入学前教育

アドミッションオフィスでは、総合型選抜Ⅰの合格者に対して、合格発表から入学までの間に、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けるとともに、大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、通信教育プログラムおよび入学前研修を実施します。

#### ①実施内容

- ・通信教育プログラム

本学が指定する通信教育プログラムを利用して自宅学習を進めてもらい、学力の維持・向上を図ることを目的としています。

- ・入学前研修

11月中旬以降に複数回オンラインにて実施します。総合型選抜で求める素養をより高める研修を通して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

#### ②費用等

通信教育プログラムの教材費は大学で負担します。ただし、受講のための通信費については、各自で負担をお願いします。

### (2) 工学部の入学前プログラム

工学部では、総合型選抜Ⅰの合格者に対して、合格発表から入学までの間に、できる限り多くの学習の機会を提供し大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、合格者ガイダンスおよび類別のプログラムを実施します。

#### ①実施内容

12月中旬以降にオンラインにて実施します。

大学での教育内容を説明して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

#### ②費用等

参加のための通信費については、各自で負担をお願いします。

### (3) 情報工学部の入学前研修会

情報工学部では、入学後に有意義な大学生活を送ることができるように、総合型選抜Ⅰ合格者に対して、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けることを目的とした学部独自の通信教育プログラムの提供および入学前研修会を実施します。

#### ①実施時期・場所

学部独自の通信教育プログラムについては、合格発表後に受講に関する詳細をお知らせします。研修会については、まず12月中旬にオンラインにて事前説明会を実施します。その後、3月初旬に、福岡県内の宿泊施設を利用して宿泊をともなう研修会を実施する予定ですが、その頃の状況次第では3月の研修についても通信教育プログラムによる研修で行うことがあります。いずれも、高等学校等の授業にできるだけ差し支えないように実施する予定です。

#### ②実施内容

研修会では数学、物理、英語の高等学校レベルの内容についての講義を行い、また、大学での学び方や大学生活に関するガイダンスも実施します。

#### ③費用等

参加のための通信費については、各自で負担をお願いします。研修会にかかる宿泊費、食事代、教材費等は大学で負担します。研修会の会場までの交通費については各自負担をお願いしますが、遠方からの参加者については、一部を大学で補助します。

## 20. 入学試験成績等の開示

令和6年度総合型選抜Iに係る受験者の個人成績等を、下記のとおり開示します。

区分	内容・方法等
(1) 開示対象	① 入学試験成績 ② 出身学校長作成の調査書
(2) 開示内容	<p>① 入学試験成績</p> <p><b>第1段階選抜不合格者</b> 総得点及び志望学部の合格者最低点を開示します。</p> <p><b>第2段階選抜受験者<sup>※1</sup></b> 合格者、不合格者を問わず、総得点<sup>※2</sup>及び募集単位の合格者最低点を開示します。</p> <p>〔  <sup>※1</sup> 第2段階選抜受験者に対しては、第2段階選抜の成績のみを開示の対象とし、第1段階選抜の成績は対象外とします。  <sup>※2</sup> 合格者は合格した類、不合格者は第1志望の類での成績とします。  〕</p> <p>② 出身学校長作成の調査書 客観的な数字、成績、出席の記録及びクラブ活動等の記録を開示します。ただし、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除きます。</p>
(3) 申込期間	令和6年5月1日(水)から令和6年5月31日(金)まで (ただし、土・日・祝日は除きます。)
(4) 請求者	受験者本人に限ります。(代理人による申し込みは認められません。)
(5) 申込方法	<p>本学所定の申込様式を、本学ホームページ (<a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/">https://www.kyutech.ac.jp/examination/</a>, 令和6年4月下旬掲載予定) で入手し、九州工業大学受験票及び受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し404円分の切手を貼った返信用封筒(長形3号120mm×235mm)を添付のうえ、郵送で申し込んでください。</p> <p>令和6年5月31日(金)17時まで、到着したものに限り受理します。</p>
(6) 開示方法	受付から約20日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
(7) その他	令和5年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入試成績等情報の開示に関する詳細については、40ページ「22. 入学試験に関する問い合わせ先」に問い合わせてください。

## 2 1. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報および入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、本学における次の業務に利用します。

- (1) 入学者選抜および入学手続きに関する業務。
- (2) 教務関係（学籍管理，修学指導および教育課程の改善等）に関する業務。
- (3) 学生支援関係（健康管理，入学料免除，授業料免除，入学料徴収猶予，奨学金および就職支援等）に関する業務。
- (4) 入学者選抜および大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし，調査・研究結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。
- (5) その他，個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

また，国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格者決定業務を円滑に行うため，可否および入学手続等に関する個人情報を，独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学へ提供します。

- ※ 一部の業務については，本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。
- ※ 取得した個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき，適切に取り扱います。

## 2 2. 入学試験に関する問い合わせ先

本学の総合型選抜Ⅰに関する照会については，月曜日から金曜日（ただし，祝日を除く。）の8時30分から17時15分までの間に，下記に問い合わせてください。

<問い合わせ先>

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス）  
九州工業大学入試課入試係  
電話 093-884-3056

## ※ 不測の事態発生時等における諸連絡

災害など不測の事態が発生し，入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については，本学ホームページ（<https://www.kyutech.ac.jp>）等により周知しますので，注意してください。

また，不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により受験できない恐れのある者は，上記の問い合わせ先に連絡してください。

## 2 3. 安全保障輸出管理

九州工業大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め，外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので，注意してください。

なお，詳細については，下記のホームページを参照してください。

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>



## 24. ノートパソコンの必携

九州工業大学では、非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており、演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となっています。このことから、本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し、入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。学部により推奨スペックが異なりますので、本学ホームページで詳細をご確認のうえ、ご準備ください。

なお、本制度に伴う経済的支援についても本学ホームページに掲載しています。

○九州工業大学ホームページ（ノートパソコン必携化）

[https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech\\_byod.html](https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html)



## 25. 入学後の住居

本学では、住居等の斡旋は行っておりません。

なお、民間の不動産会社のほか、本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生活協同組合（大学生協）があり、アパート探しだけでなくパソコン、教科書・教材に関する紹介も行いう【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また、新入生サポートセンターではオンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは、九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。

○受験生・新入生応援サイト

<http://kyushu.seikyoku.ne.jp/kit-coop/newlife-t/>



## 26. キャンパス全面禁煙

九州工業大学では、学生並びに教職員の疾病予防、健康の維持・増進、さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために、全キャンパスを全面禁煙としています。なお、詳細については、下記のホームページを参照願います。

<https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html>

## 27. 各学部のアドミッションポリシー

### 工学部

#### 【技術者としての育成目標・求める人物像】

工学部は大学開学以来の学部で、110年を超える歴史をもちます。建学の精神である「技術に堪能なる士君子」、安川敬一郎氏の「錬心壯膽（胆）」に象徴される理念が今も伝統として残るとともに、その精神は工学部の専門教育の中で知識と技術の修得とともに育まれてきました。

工学部では大学全体の入学者受入方針に加え、110年を超える歴史と伝統に基づく「ものづくり」をキーワードとして、建設社会工学科、機械知能工学科、宇宙システム工学科、電気電子工学科、応用化学科、マテリアル工学科の6学科それぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。

工学は各専門領域の工学体系において、より効率的に、快適に、高度利用することをめざした学問です。工学部は、これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、工学部が入学時点で入学者にもってほしいと期待する素養や能力は以下のとおりです。

- (1) 数学、理科（物理・化学）を学ぶことが好きで、それらの基礎学力をもつ人
- (2) ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- (3) 自己の向上をめざすさまざまな活動に主体的に参加して、多様な知識を吸収し、自信に満ちた意思を伝えることができる人
- (4) ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科（物理・化学）を特に学んでおくことを望みます。

#### 【入学者選抜の基本方針】

#### 総合型選抜Ⅰ

多様性を享受し、協働的かつ主体的な活動を行うことができる態度を身につけることを目指す本学のGCE（Global Competency for Engineer）教育の中で、工学・情報工学に適用できる基礎的な知識・技能に加え、情報を他者へ伝えるためにまとめる力をもちつつ、学習機会やグループ活動においてリーダーシップやフォロワーシップなど、個々の役割を果たすことができるスキル・態度を持つ学生を選抜します。そのために、大学講義等のレポートで主に(2)、(3)を、課題解決型記述問題で主に(1)、(2)を、学びの計画書で主に(2)、(3)を、適性検査で主に(1)を、個人面接で主に(2)、(3)を、グループワークで主に(3)、(4)を評価します。

具体的には、第一に、大学講義等のレポート、課題解決型記述問題及び学びの計画書の作成を課すことにより、聴いた内容を理解しようとする姿勢、整理のために情報を取捨選択する判断力や、物事に対して論理的に思考し、それを他者に向けて表現できる力が身につけていることを評価します。第二に、適性検査及び個人面接、グループワーク、調査書等により、工学的な適性や主体的・協働的に多様な人々と学ぶためのスキル・態度が身につけていることを評価します。これらの評価を総合し、合格者を決定します。

## (類別の育成目標・求める人物像)

### 工学1類

#### 【技術者としての育成目標】

建築・国土デザイン系の学問の基礎を学び、建設社会工学科へ進級する類型です。「豊かな生活空間及び都市・建築の創造」、「災害に強い社会基盤の建設と運用・維持管理」に関する知識・技術を修得し、安心と豊かさを実感できる国土及び安全快適で環境と調和した社会基盤施設や建築物をつくり、それらを通じて持続可能な社会の形成に貢献できる、人間性豊かな高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、数学と理科（理科の中では、特に、物理）に関して高い能力と関心をもつ人  
建築・国土デザイン分野に興味があり、種々の建築物及び社会基盤施設の安心・安全な設計・施工技術や都市・地域における持続可能な「まちづくり」に高い関心を持ち、能動的に学修に取り組む意欲のある人

### 工学2類

#### 【技術者としての育成目標】

機械・制御系の学問の基礎を学び、機械知能工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し、その知識を活用して人類の幸福や自然との共生、先進的な宇宙利用に役立つ「もの」をつくることができ、広い視野をもって時代の変化に柔軟に対応できる能力を備えた高度技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

機械・制御・宇宙工学分野に関心があり、主体的に学修に取り組み楽しむことができる人  
専門性を基礎として新たな価値の実現にチャレンジし続ける人  
国際性を身につけ、高い見識と品格を有する高度技術者たらんと努力する人

### 工学3類

#### 【技術者としての育成目標】

電気・電子・通信系の学問を修得するために必要となる基礎科目を学び、電気電子工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。電力、電気電子材料、電子回路・機器とそれらを結ぶシステム技術を含む幅広い知識と技術を修得し、電気に関連した技術を利用する全ての産業・社会分野において、創意を發揮し、あらたな技術の開発、「もの」やシステムを創出できる行動力のある高度技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

電気・電子・通信・宇宙工学分野に関心をもつ人  
将来、電気エネルギーを高度に利用するためのシステム、機能材料や電子機器の設計、さらに電気の学問分野に関連する光、音、波の要素技術、それらと高度情報処理技術を融合した次世代のコンセプトの創出に取り組める素養の形成に能動的に取り組める人

### 工学4類

#### 【技術者としての育成目標】

化学系の学問の基礎を学び、応用化学科へ進級する類型です。有機化学、無機化学、物理化学、化学工学の基礎知識を学び、環境、エネルギー、バイオ、医薬などにかかわる新材料の合成から化学プラントの設計まで、化学に関する幅広い知識・技術を修得して、人類と地球に優しい新しい物質を作り出し、未来の社会に貢献できる高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、特に化学に関して高い能力と関心をもつ人  
エネルギー、環境、バイオ、医療などに貢献する新材料をつくり出し、先端産業の発展に貢献したい人  
化学技術や新物質が自然や社会に及ぼす影響を考え、新しい工業生産技術・方法を開発したい人

### 工学5類

#### 【技術者としての育成目標】

マテリアル系の学問の基礎を学び、マテリアル工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。鉄鋼、合金、半導体、セラミックス、複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し、新しいマテリアルを設計製造するなど、高度な材料開発とともに、資源、リサイクル、エネルギー問題にも取り組むことができる高度技術者の育成と、材料分野に興味を持ちつつ宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

マテリアル工学・宇宙工学分野に関心があつて、数学、理科などに関する基礎学力を身につけており、能動的に学修に取り組む意欲をもつ人  
それに加えて、自分の考えを明解かつ論理的に表現できるコミュニケーション能力の向上に意欲があり、倫理観を身につけチャレンジ精神に満ちた技術者をめざす人

## 情報工学部

### 【技術者としての育成目標・求める人物像】

情報工学部は、昭和61年（1986年）に日本初の情報工学部として設置されました。以来、1万人を超える情報通信技術者を生みだし、卒業生は、様々な分野で日本の情報通信革命を支えてきました。

本学の入学者受入方針に加え、特に、「情報」をキーワードとして、知能情報工学科、情報・通信工学科、知的システム工学科、物理情報工学科、生命化学情報工学科の5学科のそれぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。そのため、将来の科学と技術の進歩にも十分対応できる基礎学力と情報化社会をリードする専門性を身につける教育を各学科において行います。さらに、「技術に堪能なる士君子」という本学の建学の精神のもとに、幅広い教養や豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、情報工学部では、次のような素養と能力をもつ人材を求めます。

- (1) 数学、理科（物理、化学、生物等）、情報などの理数系科目の基礎学力をもつ人
- (2) 科学と技術、特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり、それらを用いて世の中を変えていくことや社会の問題を解決することに強い関心と意欲をもつ人
- (3) 国際社会と文化に興味と関心をもち、グローバル化に対応するコミュニケーション能力の修得に意欲をもつ人
- (4) ものごとを論理的に表現でき、自律的に学び、多様な人々と協働して活動する態度を身につけている人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科を特に学んでおくことを望みます。

### 【入学者選抜の基本方針】

#### 総合型選抜Ⅰ

多様性を享受し、協働的かつ主体的な活動を行うことができる態度を身につけることを目指す本学のGCE（Global Competency for Engineer）教育の中で、工学・情報工学に適用できる基礎的な知識・技能に加え、情報を他者へ伝えるためにまとめる力をもちつつ、学習機会やグループ活動においてリーダーシップやフォロワーシップなど、個々の役割を果たすことができるスキル・態度を持つ学生を選抜します。そのために、大学講義等のレポートで主に(2)、(4)を、課題解決型記述問題で主に(1)、(2)を、学びの計画書で主に(2)、(4)を、適性検査で主に(1)、(3)を、個人面接で主に(2)、(4)を、グループワークで主に(4)を評価します。

具体的には、第一に、大学講義等のレポート、課題解決型記述問題及び学びの計画書の作成を課すことにより、聴いた内容を理解しようとする姿勢、整理のために情報を取捨選択する判断力や、物事に対して論理的に思考し、それを他者に向けて表現できる力が身につけていることを評価します。第二に、適性検査及び個人面接、グループワーク、調査書等により、工学的な適性や主体的・協働的に多様な人々と学ぶためのスキル・態度が身につけていることを評価します。これらの評価を総合し、合格者を決定します。

## (類別の育成目標・求める人物像)

### 情工1類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、知能情報工学科や情報・通信工学科へ進級する類型です。データ科学、人工知能、メディア情報学、ソフトウェアデザイン、情報通信ネットワーク、コンピュータ工学を中心とした情報工学の最先端に関する幅広い知識・技能を育成することで、社会の様々な要求にこたえる情報システムを構築できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、特に数学に関して高い能力と関心をもつ人

情報工学を通して、人とコンピュータが協調する新しい情報システムの実現に意欲的に取り組み、コンピュータと通信を駆使した次世代スマート社会の実現に興味をもつ人

### 情工2類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、知的システム工学科を中心として情報工学部の全学科へ進級できる類型です。機械工学と制御工学を中心として、主として工学の諸分野と情報工学を融合することで、ロボティクス、システム制御、先進機械を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、数学と理科のいずれにも能力と関心をもつ人

情報工学と工学諸分野の融合やそれによる社会に及ぼす影響に深い関心を持ち、人と未来を繋ぐ知的システムの創造に興味をもつ人

### 情工3類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、物理情報工学科や生命化学情報工学科へ進級する類型です。物理学、化学、生物学といった自然科学に情報工学を適用し、電子物理工学、生物物理工学、分子生命工学、医用生命工学を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる総合的な能力を身につけた高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系の科目に興味があり、特に理科に関して高い能力と関心をもつ人

情報工学の自然科学への応用に深い関心を持ち、物理学・化学・生物学と情報の力で世界を解き明かすことによりイノベーションを創出したい人



過去の総合型選抜 I 実施状況

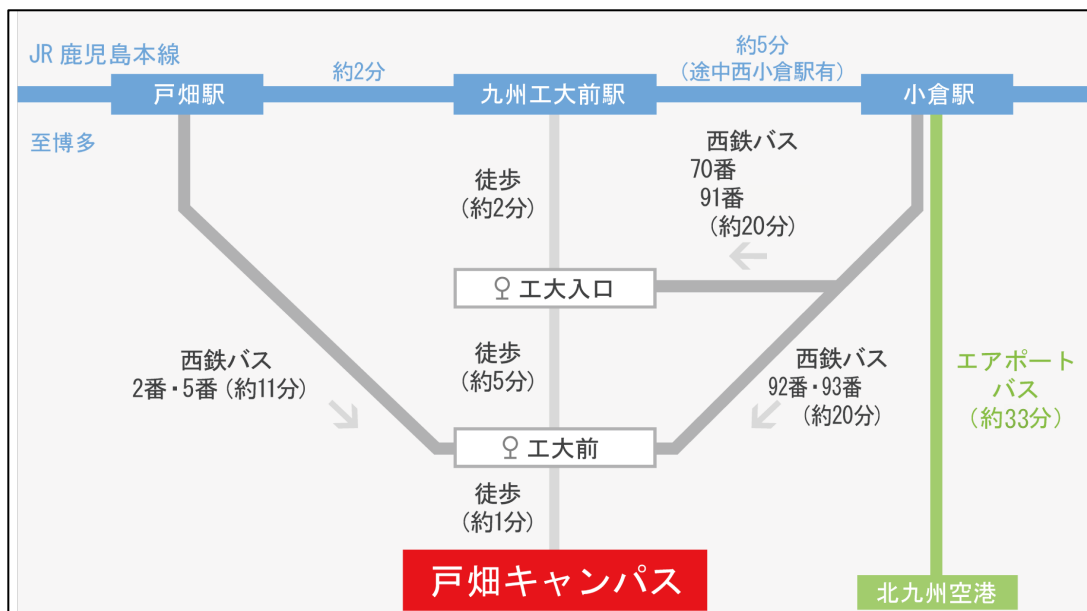
年度 募集人員等 学部・類		令和4年度							令和5年度						
		募集人員	志願者数	第1段階選抜		第2段階選抜		入学者数	募集人員	志願者数	第1段階選抜		第2段階選抜		入学者数
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数				受験者数	合格者数			
工学部	工学1類	5	92	91	52	9	4	4	5	87	87	52	13	5	5
	工学2類	9				18	9	9	9				17	9	9
	工学3類	6				15	6	6	6				7	6	6
	工学4類	3				6	3	3	3				7	3	3
	工学5類	3				4	3	3	3				8	3	3
	小計	26				52	25	25	26				52	26	26
情報工学部	情工1類	8	91	91	36	16	8	8	8	105	104	36	23	8	8
	情工2類	4				9	4	4	4				8	4	4
	情工3類	6				11	6	6	6				5	6	6
	小計	18				36	18	18	18				36	18	18
合計		44	183	182	88	88	43	43	44	192	191	88	88	44	44

※合格者には第2志望及び第3志望を含む。

◆試験場までのアクセス

九州工業大学工学部（戸畑キャンパス） ※第1段階選抜及び第2段階選抜の試験場  
 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス）総合教育棟

【交通のご案内】



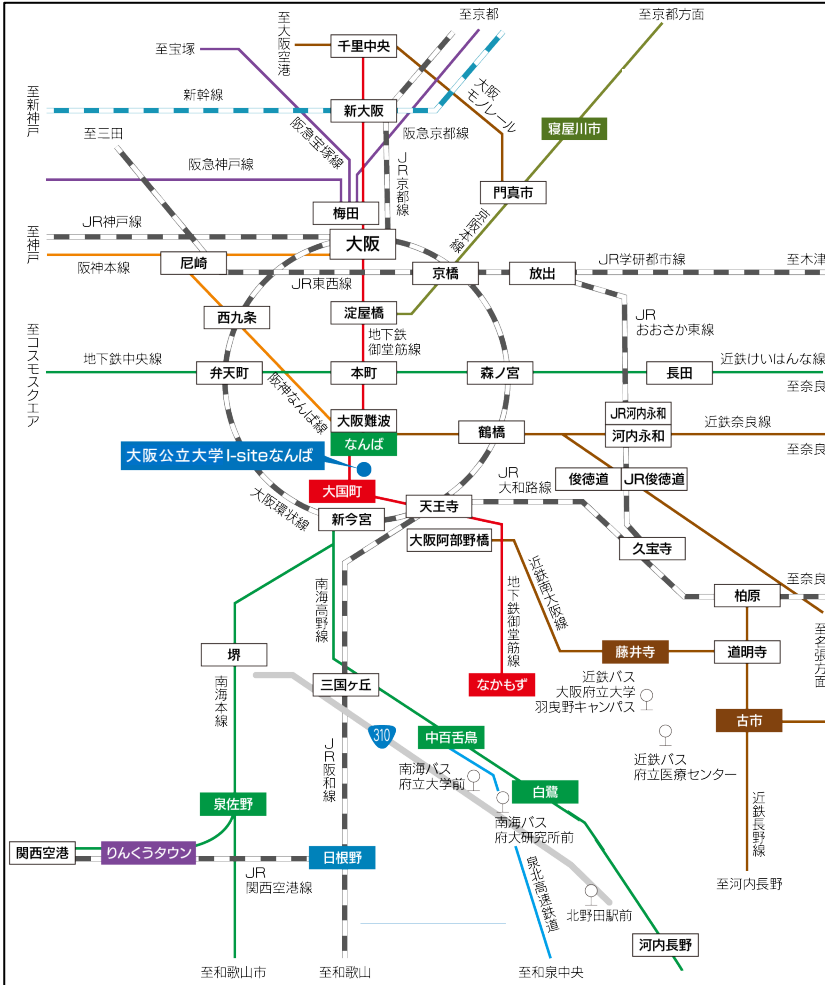
【キャンパスマップ】



学外試験場 (I-site なんば 大阪公立大学) ※第1段階選抜のみ

〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル I-site なんば2階

【路線図のご案内】



【交通アクセスマップ】



- アクセス
- ・南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南へ約 800m、徒歩約 12 分
  - ・地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約 1,000m、徒歩約 15 分
  - ・地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約 450m、徒歩約 7 分
  - ・地下鉄堺筋線「恵美須町駅（1-B 出口）」下車、西へ約 450m、徒歩約 7 分
  - ・南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ 420m、徒歩約 6 分
- 注：建物北側の大阪公立大学専用入口からお入りください。
- 注：高野線の各停のみ停車します

**九州工業大学**

**入試課入試係**

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
電話 093-884-3056

**大学院工学研究院事務課教務係**

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
電話 093-884-3332

**大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係**

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4  
電話 0948-29-7519